第３号様式その８

# 呼吸器の機能障害の状況及び所見

（該当するものを○でかこむこと）

**１　身体計測**

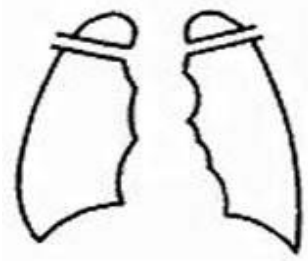
身長　　cm　　体重　　kg

**２　活動能力の程度**

ア　激しい運動をした時だけ息切れがある。
イ　平坦な道を早足で歩く、あるいは緩やかな上り坂を歩くときに息切れがある。
ウ　息切れがあるので、同年代の人より平坦な道を歩くのが遅い、あるいは平坦な道を自分のペースで歩いている時、息切れのために立ち止まることがある。
エ　平坦な道を約100m、あるいは数分歩くと息切れのために立ち止まる。
オ　息切れがひどく家から出られない、あるいは衣服の着替えをする時にも息切れがある。

**３　胸部エックス線写真所見**（　　年　　月　　日）

ア　胸膜癒着　　（無・軽度・中等度・高度）
イ　気腫化　　（無・軽度・中等度・高度）
ウ　線維化　　（無・軽度・中等度・高度）
エ　不透明肺　　（無・軽度・中等度・高度）
オ　胸郭変形　　（無・軽度・中等度・高度）
カ　心・縦隔の変形　　（無・軽度・中等度・高度）



**４　換気機能**（　　年　　月　　日）

ア　予測肺活量　　□・□□ L　（実測肺活量　　□・□□ L）
イ　１秒量　　□・□□ L　（実測努力肺活量　　□・□□ L）
ウ　予測肺活量１秒率　　□□・□ %　$\left(=\frac{イ}{ア}\times 100\right)$

（アについては，下記の予測式を使用して算出すること。）
肺活量予測式（L）
男性　0.045×身長（cm）－0.023×年齢（歳）－2.258
女性　0.032×身長（cm）－0.018×年齢（歳）－1.178
（予測式の適応年齢は男性 18 - 91 歳、女性 18 - 95 歳であり、適応年齢範囲外の症例には使用しないこと）

**５　動脈血ガス**（　　年　　月　　日）

ア　$O_2$　分圧：　□□□・□□ Torr
イ　$CO_2$ 分圧：　□□□・□□ Torr
イ　ｐＨ　：　□・□□
エ　採血より分析までに時間を要した場合　　□□ 時間 □□ 分
オ　耳朶血を用いた場合：〔　　〕

**６　その他の臨床所見**